

## 布類拠点回収 (前期) を実施します

布類拠点回収を次のとおり実施します。居住する地区以外の回収場所でも出すことができます。無色透明または白色半透明袋に入れ、回収場所に出してください。(段ボール・紙袋などでの排出はでき

ません)。なお、できるかぎり地域の集団回収を優先してください。

**回収できる物**：衣類・下着

類・毛布・シーツ・タオル  
\*汚れている場合、洗濯をお願いします。ボタン・ファスナーなどは付けたままで出してください。

**回収できない物**：布団・靴

下・作業服・カーテン・じゆうたん・ぬいぐるみ・汚れている物など

**回収時間**：午前9時～正午

(正午以降は回収できません)

### ●回収日と回収場所

**5月6日(日)**：今成自治会館

市役所本庁舎▼仙波町二丁目集会所▼県営久下戸住宅

**5月13日(日)**：北公民館▼中央公民館▼旭町一丁目集会所▼中央小学校西門▼農業

集会所▼中台二丁目集会所▼名細中学校(出張所入り口側)▼職業センター▼

の場合中組字町公民館▼リバーサイド壱番街集会所▼原新田自治会館▼大塚新田

稲荷窪自治会館

ふれあいセンター▼寺尾公民館▼福原公民館▼山田公民館▼かすみ野自治会館▼大東南公民館

**5月20日(日)**：神明町保育園▼川越第一中学校正門▼八幡神社駐車場(南通町)▼城南中学校正門▼稲荷町集会所(稲荷町児童公園)▼

砂新田自治会館▼砂久保社務所▼鯨井自治会館▼的場一・二丁目自治会館▼大東公民館

**6月3日(日)**：六塚会館▼岸町一丁目自治会館▼市立川越

高校正門▼月吉町集会所▼木野目自治会館▼砂自治会

館▼天沼新田自治会館▼霞ケ関北自治会館▼寿町一丁目集会所▼大東西小学校北

門

**6月10日(日)**：野田神社(野田町一丁目)▼市役所本庁舎

▼古谷公民館▼今泉公民館▼藤間文化会館▼藤間南集

会所▼下広谷南公民館▼上野公会堂▼的場下組自治会

館▼東急ニュータウン自治会館

問い合わせ：資源循環推進課

減量リサイクル推進担当・

TEL内線2636

## 川越築城五百五十年記念「第十九回川越市民号」参加者募集

「川越市民号企画委員会」主催

川越城が築城されて五百五十年になることを記念した、ことしの川越市民号は、国宝・松本城で有名な松本市を訪れます。ほかに善光寺(長野市)を訪問し、宿泊は上諏訪温泉(諏訪市)です。

集合・解散は川越駅西口。全行程をバスで移動します。

**日程**：5月20日(日)～21日(月)

**定員**：先着百五十人程度(最少催行人数四十人)

**経費**：一万八千八百円(税込み。朝食一回・昼食二回・夕食一回付き)

**申し込み**：ハガキに参加者の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、4月30日(休)(消印有効)までに、〒350-0062川越

市元町一丁目三一「川越市民号企画委員会」

\*原則として、一部屋五人利用のため、少人数の利用は追加料金が必要です。また、少人数の利用は、部屋数の都合でお断りする場合があります。日程の詳細や経費の支払い方法など、詳しくは申し込み後に連絡します。

問い合わせ：観光課観光推進担当・TEL内線2731

## 「気候変動に関する世界市長・首長協議会」京都会議に川越市が参加しました

2月16日から18日まで国立京都国際会館で「気候変動に関する世界市長・首長協議会」京都会議が開催されました。世界25か国から、100を超える都市の首長などが「京都議定書」発効の地に集まりました。

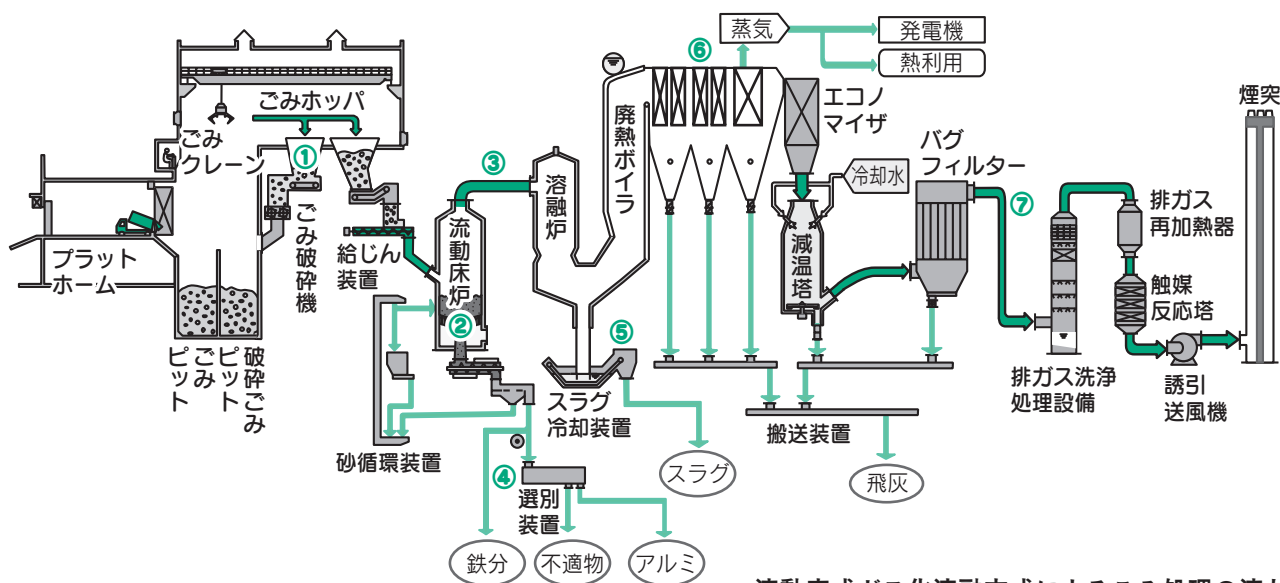


会議の様子

「地球温暖化対策 一地域の行動が世界を動かす」をテーマに行われた同会議で、川越市は地域で先駆的な取り組みをしている自治体の代表として「再生可能エネルギーの利用促進」の分科会で、「1パーセント節電運動」や太陽光発電の取り組みについて報告をしました。

問い合わせ…環境政策課地球温暖化対策担当・TEL内線2614

# 新清掃センター熱回収施設のごみ処理方式をお知らせします



流動床式ガス化溶融方式によるごみ処理の流れ

新清掃センター熱回収施設は、流動床式ガス化炉（流動床炉）と溶融炉の2つの炉からできている、流動床式ガス化溶融方式です（上図）。

収集したごみは、ごみ破砕機で細かく碎き（①）、約500℃の流動床炉に投入されます（②）。炉内には熱せられた砂の層があり、下から空気が吹き込み、砂を対流させるように動かすことから「流動床式」といわれています。ごみは、ほぐされるように熱せられ、蒸し焼きのような状態になります。

熱せられたごみのうち、灰と燃焼ガスは溶融炉に送られます（③）。鉄やアルミなどの資源になる物は回収してリサイクルされ、処理できない物は埋め立て処分されます（④）。

溶融炉に送られた燃焼ガスは燃やされ1,250℃以上になり、灰はスラグと呼ばれるガラス状の物質になります（⑤）。スラグは、砂利や砂の代わりとして、道路や建物の建材などに幅広く活用されます。

また、溶融炉で発生した熱は、蒸気として回収され、廃熱ボイラを通り、発電や熱利用に活用していきます（⑥）。

排ガスは、バグフィルターや排ガス洗浄処理設備などでダイオキシン類などの有害物質を取り除き、煙突から排出します（⑦）。

この施設は、ごみを燃やすだけでなく、資源やエネルギーとして回収することから、「焼却施設」ではなく「熱回収施設」と呼ばれます。

今後も随時施設の内容や進ちょく状況についてお知らせしていきます。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ…新清掃センター建設事務所・TEL234-0530

## ～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

- 4月24日(火)、午前11時30分からNHKラジオ第1「ここはふるさと旅するラジオ」の生中継が、伊佐沼農産物直売所で行われます
- 固定資産課税台帳等の閲覧・縦覧を行っています 資産税課管理担当・TEL内線2361  
5月31日(木)まで。期間中は、名寄帳兼課税台帳(写)の交付を受け付けます。詳しくは、3月10日発行の広報川越をご覧ください。
- 「川越みんなの健康プラン」より 総合保健センター健康増進担当・TEL229-4121  
積極的に地域活動に参加して、仲間を増やしましょう。
- 休日当番医変更のお知らせ 保健医療推進課保健医療推進担当・TEL内線3811  
4月30日(休)の休日当番医は、川越くりはら耳鼻咽喉科(耳)新富町2丁目30-2・TEL227-8733に変わりました。
- 訂正 広報川越No1147・21ページ ひとまち伝言板「菊作り講習会」  
申し込みの電話番号 誤=231-7075 正=234-7075 ご迷惑をおかけしました。